

形鋼ゲージの標準

3.3.4 アンカーボルトなどの打設間隔

(i) 打設間隔の標準

スラブなどに設けるアンカーボルトなどの打設間隔は、アンカーボルトなどの種類により、表3.4によることを標準とする。

表3.4 標準打設間

アンカーボルトの種類	標準打設間隔
埋込式L形、LA形アンカーボルト あと施工接着系アンカーボルト	10d以上 d: アンカーボルトの呼称径
埋込式J形、JA形、ヘッド付ボルト あと施工金属拡張アンカーボルト(おねじ形)	2L以上 L: アンカーボルト埋込長さ
箱抜きアンカーボルト	箱外間寸法(A) 10cm以上

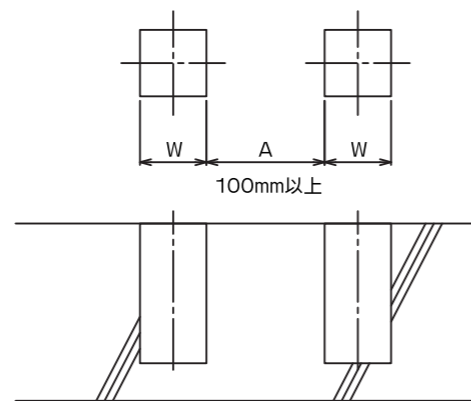
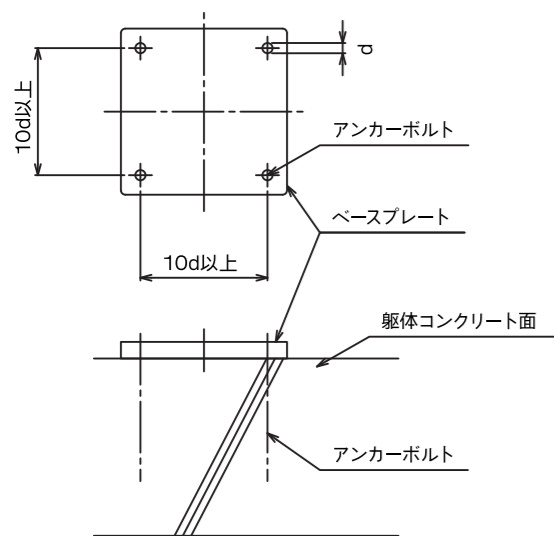
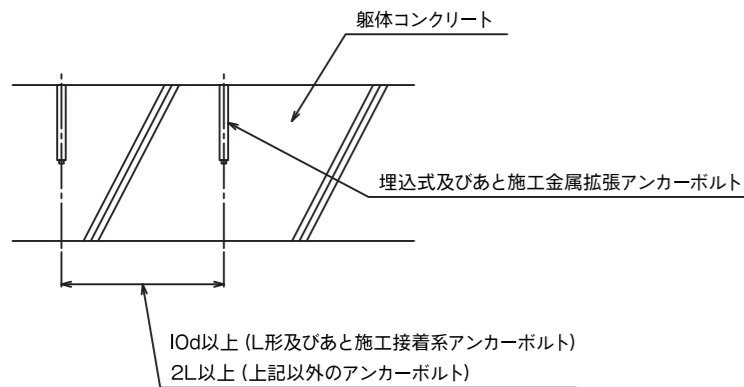
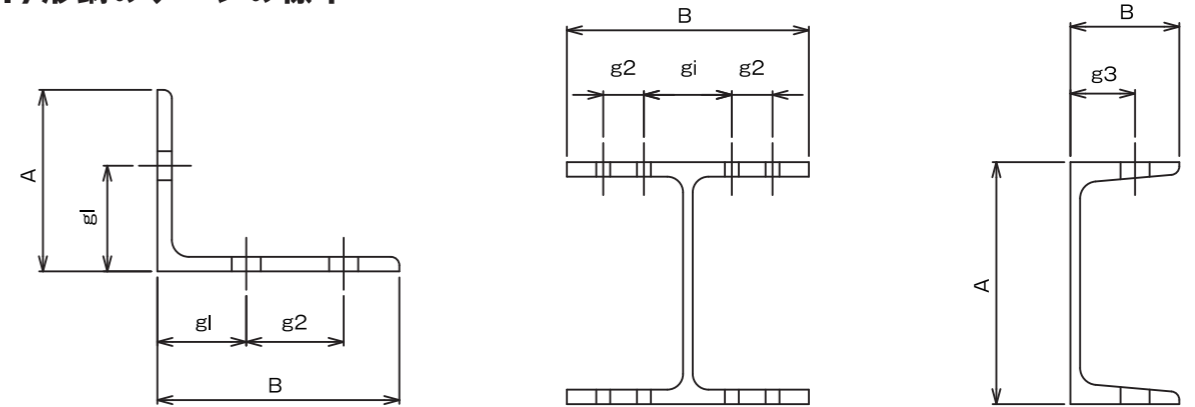


図3.5 打設間隔の説明図

付録4.7ボルトおよび高カボルトのピッチ、ゲージの標準ボルトのピッチおよびゲージは、下記による。これは、(一社)日本建築学会「鋼構造設計規準—許容応力度設計法—(2005)」に一部追記したものである。

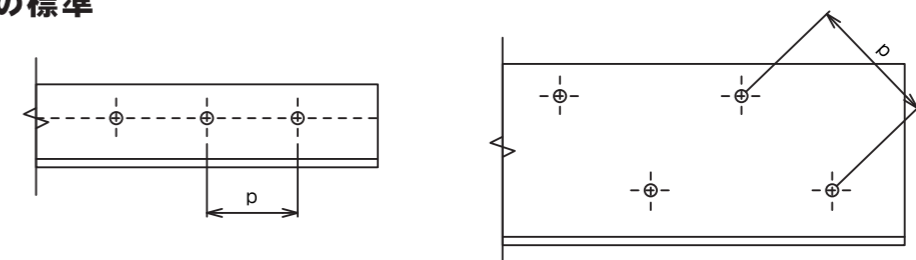
(1) 形鋼のゲージの標準



AあるいはB	g1	g2	最大軸径	B	gi	g2	最大軸径	B	g3	最大軸径
40	22		10	100**	60		16	40	24	10
45	25		12	125	75		16	50	30	12
50	30		16	150	90		22	65	35	20
60	35		16	175	105		22	70	40	20
65	35		20	200	120		24	75	40	22
70	40		20	250	150		24	80	45	22
75	40		22	300*	150	40	24	90	50	24
80	45		24	350	140	70	24	100	55	24
90	50		24	400	140	90				
100	55		24							
125	50	35	24							
130	50	40	24							
150	55	55	24							
175	60	70	24							
200	60	90	24							

*B=300は千鳥打ちとする。
**印欄のgおよび最大リベット径の値は強度上支障がないとき
最小の縁端距離の規定にかかわらず用いることができる。

(2) ピッチの標準



軸径d	10	12	16	20	22	24	28
ピッチp	標準	40	50	60	70	80	100
	最小	25	30	40	50	55	70

注) 形鋼にボルトを使用する場合の位置、最大軸径(ゲージ)とボルトピッチを示しています。

M8ボルトを採用する場合はM10に準ずること。